

令和 7 年度 事業報告書 左京東部いきいき市民活動センター

【指定管理者：特定非営利活動法人劇研】

1. 管理運営の状況

1 施設運営業務

(1) 職員体制

センター長 1 名、職員 7 名（常勤 1 名、非常勤 6 名載）

【人材育成の取組】

・定例の研修会の実施（ハラスメント研修）

(2) 貸館等

ア 利用件数

(月別)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
310	288	265	366	397	425	412	409	331	307	368	397

(年間) 4276 件 (前年度比 95%)

イ 利用状況

閉館に向けての最終年度となったが、多くの利用者が閉館ギリギリまで利用していただき、前年度とさほど変わらない利用件数となった。利用時間についても前年比 98% という事で、ほぼ前年並みが維持された。

多くの閉館を惜しむ声が聞かれた事はこのセンターに愛着を持っていただけだ証だと感じた。

ウ 利用促進に向けた取組

特になし。

エ その他

自由利用がほぼなくなった。地元自治会による子ども食堂などの事業が増加し、占有利用は前年度比 150% となった。

(3) 情報発信等

ア 取組実績

X による情報発信を定期的に続けた。閉館に関わる投稿では 7.8 万回が表示され、いいねが 710、リツイートが 248 つくなど大きな反響があった。最終的なフォロワー数は 595 (前年比 109%)。

イ 取組の効果

施設で働いていた若者が企画した、クロージングイベントの一環で壁に貼られた紙に老若男女、外国の方まで多くの方が温かいメッセージを寄せていただいた。センターの存在が活動を後押ししていたことが実感できた。

(4) 管理運営

義務化されている防災設備点検。建物点検、電気設備点検等を実施した。日常的な清掃、美化活動に加え、年数回全員で庭の草刈り、剪定、館内の大掃除等を実施した。

(5) その他

センターが過去に行ってきた事業のチラシの展示、クロージングイベントでの館内案内、いきセンの建物にまつわる思い出のインタビューを実施し、センターの存在が利用者や市民の思い出に刻まれるような活動を実施した。

2. 市民活動支援・活性化事業及びサロン運営・活用事業

【事業名】芸術・文化を活用した地域のまちづくり事業 取り組み1 『多様な交流の促進事業』（市民活動支援・活性化事業）

事業の概要

- 1 開催日時： 令和7年5月3日（土）18時30分 等
- 2 開催場所： 左京東部いきいき市民活動センター 集会室
- 3 参加人数： 885名（前年比191%）
- 4 協力団体等：京都国際舞台芸術祭、C.T.T.京都事務局、T-position Ballet など参加団体
- 5 予算： 1,964,900円 / 決算：2,161,800円

1 事業内容

「新緑の文化祭」「秋の文化祭」「冬の文化祭」と題して、センター利用者の活動を紹介する交流事業を実施した。センターの利用者間の交流のみならず、京都国際舞台芸術祭や演劇の試演会を上演する団体C.T.T.と連携するなどし地域内外の交流促進を促進した。

2 準備段階での工夫

京都国際舞台芸術祭との連携などができたことで、集客数やセンターを今まで知らなかった方々に多く足を運んでいただけた。

演劇上演では会場のしつらえに手間と人手がかかるが、そうした場面で演劇に関心ある、若者がボランティアとして運営に関わってくれた。

3 事業実施による効果・達成度

（1）当初の事業効果、目標等

センターの利用者間の交流のみならず、地域内外の交流促進を目指す。

センター利用者による講座やワークショップ、演奏会等の催しを同時期に開催し、センター利用者の活動内容を紹介するとともに、地域団体と連携した催しも実施する。

（2）事業実施による目標の達成度

○ トータルで885名の集客があり、概ね全回満席という盛況で終えることができ、かつ老若男女、地域内外、外国ルーツの方もたくさんお越しいただき、アンケートの結果からはほとんどの方から大変満足、満足の評価をいただくことができた。当初の目標は十分達成できた。

○ アンケートからは以下のようなご意見も聞かれた

市民劇公演「昨年見て面白かったのでまた岐阜から見に来ました。本当にエモいです。

本当に面白い。ファンです。2回見て舞台のすみずみまで見ましたが、本当に色々細かくてすごい。言葉と動作があつてセリフとかおもしろいなって思いました。」「I had great time,even if I could not get everything.Please continue!」

4 今後の抱負

- せっかくここまで盛り上がってきた催しがここで終了するのは大変残念である。ここでのノウハウをまた別の場所で活かしていきたい。



新緑の文化祭 市民劇公演『ニューオンド ラボ』



秋の文化祭 村川企画『テニス』

撮影：吉見峻 提供：KYOTO EXPERIMENT Photo by Ryo Yoshimi. Courtesy of Kyoto Experiment



秋の文化祭後期 京都レディースシンガーズ

【事業名】芸術・文化を活用した地域のまちづくり事業 取り組み2『市民への聞き取り事業』（市民活動支援・活性化事業）

事業の概要

- 1 開催日時：2025 年 6 月 5 日（木）11 時～12 時 等
- 2 開催場所： 左京東部いきいき市民活動センター 会議室 等
- 3 参加人数： 聞き取りボランティア(大学生)：6 名 展示来館者多数
- 4 協力団体等： 大谷大学社会学部
- 5 予算： 879,700 円 / 決算：879,700 円

1 事業内容

今後 10 年かけて変貌を遂げつつある、錦林市営住宅および、養正市営住宅団地にお住まいの方（以前に暮らしていた方）に聞き取りを行い、それを冊子にまとめ、発表した。聞き取りのテーマは「いきいきセンター（学習センターまたは隣保館）の思い出」。聞き取りにあたっては、大谷大学社会学部と共同で実施した。聞き取りに参加する学生やボランティアには、聞き取りのための研修としてコミュニケーションワークショップを実施、また聞き取りに関する研修も聞き取りグループごと個別に実施した。

2 準備段階での工夫

今年も大谷大学社会学部と連携し、授業の一環で大学生も共に聞き取りを行った。聞き取りを行う大学生に対して、ワークショップや研修を実施した。

3 事業実施による効果・達成度

（1）当初の事業効果、目標等

インタビューを通じて、地域のことや建物のこと、そこで行われていたことなどを広く知っていただく。

（2）事業実施による目標の達成度

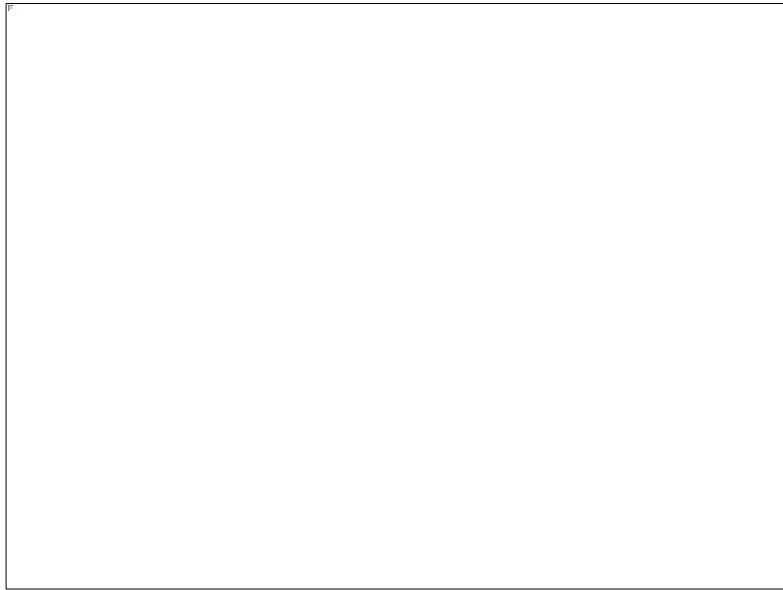
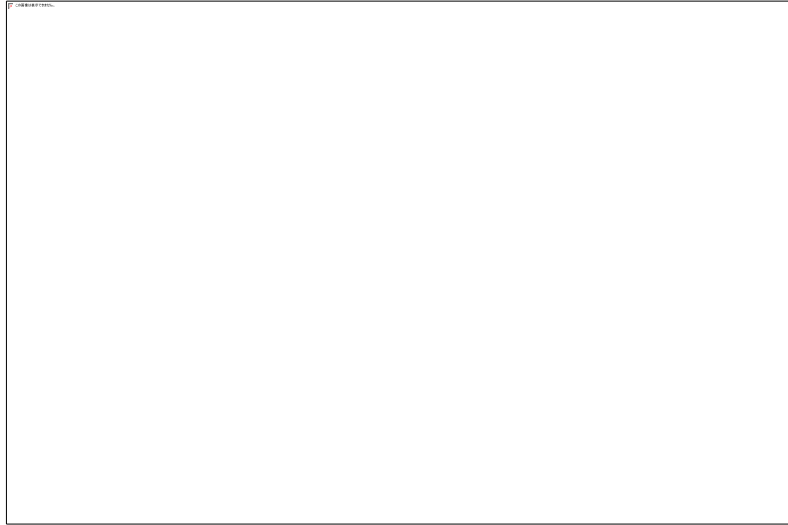
現在のいきいきセンターがそれ以前にどのような場所でどのようなことがおこなわれていたかを、伺うことができ、いきセン利用者に知ってもらえた事は意義があった。また、それを大学生と共有できたことも彼らにとって有意義な学びの機会となった。インタビューさせていただいた皆さんに、大変好意的に成果を受け取っていただいた。

4 今後の抱負

この事業のノウハウを他のセンター等で活かしていきたい。

事業風景の写真

インタビュー風景



【事業名】芸術・文化を活用した地域のまちづくり事業 取り組み3『文化ボランティア育成事業』（市民活動支援・活性化事業）

事業の概要

- 1 開催日時： 2025 年 4 月 28 日（月）10 時～15 時 等
- 2 開催場所： 左京東部いきいき市民活動センター 集会室、サロン
- 3 参加人数： 9 名
- 4 協力団体等：スタジオぐるり、At-Kyoto、すわるぱキッズ
- 5 予算： 220,400 円 / 決算：220,400 円

1 事業内容

事業の運営を支え、協力してくれる「文化ボランティア」を募集し、当センターが主催する文化関連の事業において受付等の手伝いなどボランティア活動を行っていただいた。事業ごと SNS を活用した募集を行い、説明も随時開催した。

2 準備段階での工夫

サロン活性が事業で協力いただいた、スタジオぐるりさん、At-Kyoto さん、すわるぱキッズさんに特に募集にあたって協力いただいた。

3 事業実施による効果・達成度

（1）当初の事業効果、目標等

当センターの事業をサポートしてくれるボランティアを 10 名集め、サロン活性化事業等に関わっていただく。

（2）事業実施による目標の達成度

10 名の目標は達成できなかったが、9 名のボランティアに今年は参加していただいた。交流促進事業（文化祭）や、サロン活性化事業で設営や受付、子供たちが多く集まる際にボランティアをお願いした。ボランティアの皆さんにもやりがいがあり、満足していただけた。交流事業の受付補佐なども担っていただけたのは昨年より機会が増えてよかった。

4 今後の抱負

ここでできた繋がりや、別の場所でもいかしていきたい。

ボランティア活動風景



※ パンフレットや事業周知チラシなどを添付しても構いませんが、1事業につき1～2枚程度としてください。

【事業名】居場所作りを通じた、市民活動支援事業 取り組み1『サロンに集おう』（「影絵人形を作ろう」、「影絵とアートと交換会」）（サロン運営・活用事業）

事業の概要

- 1 開催日時：影絵人形を作ろう：令和7年9月12日10時～12時 等
- 2 開催場所：左京東部いきいき市民活動センター サロン
- 3 参加人数： 117名
- 4 協力団体等： 錦林保育所、錦林社会福祉協議会
- 5 予算： 1,058,000円 / 決算： 1,058,000円

1 事業内容

錦林東山学区の社会福祉協議会、錦林保育所と連携して、サロンにより多様な方々が集える事業を実施する。高齢者や親子連れが集って手作業をおこなう『影絵人形を作ろう』および『子育て中の親子の交流事業』として、おもちゃ、絵本、衣服など子供用品の無料交換会を実施するとともに、『影絵人形を作ろう』で制作した影絵の上演、および廃材を使った親子向けアート講座を実施した。

2 準備段階での工夫

ボランティアの協力を求め、廃材アートなどでボランティアに活躍いただいた。

錦林保育所の子供達に参加を呼びかけたり、社会福祉協議会の役員さんに影絵人形作りの協力をいただいた。

3 事業実施による効果・達成度

（1）当初の事業効果、目標等

多世代交流やサロンの活性化

（2）事業実施による目標の達成度

参加された方々のほとんどから満足の声をいただいた。

4 今後の抱負

会場を替えてぜひ引き続き継続していきたいと考えている。

事業風景の写真



※ パンフレットや事業周知チラシなどを添付しても構いませんが、1事業につき1～2枚程度としてください。

【事業名】市民の社会関与を促進する事業 取り組み1『市民活動団体活動勉強会』（市民活動支援・活性化事業）

事業の概要

- 1 開催日時： 2025 年 10 月 ～ 12 月 等
- 2 開催場所：左京西部・東部いきいき市民活動センター及びサロン 等
- 3 参加人数： 冊子配架 1000 部／過去分合わせて映像再生回数 593 回
- 4 協力団体等： ようせいこども会
- 5 予算：898,000 円 / 決算：898,000 円

1 事業内容

養正学区で活動するこども会の上林会長さんにヒアリング調査を行い、地域の課題の実情を把握する。また、ヒアリングした内容や活動を映像で記録し編集の上インターネットで紹介するとともに、紙媒体でのレポートも作成し、センター等で配布した。

2 準備段階での工夫

左京西部いきいき市民活動センターと連携関係にあるようせいこども会さんを取りあげ、その活動を取りあげることで、その他の活動の後押しとなることを企図した。

3 事業実施による効果・達成度

(1) 当初の事業効果、目標等

社会活動をおこなう方を紹介し、その活動や意義を広く知っていただく。

(2) 事業実施による目標の達成度

すでに3人の方を紹介して、その後もホームページでインタビューの動画を見られるようにしているが、年を経るごとに再生数が増加している。今年取り上げた上林さんの再生数はまだ少数だが、今後増えていくことが予想される。

4 今後の抱負

次年度以降も場所を移し継続していきたい。

3. 利用料金の収入実績及び管理運営に係る経費の収支決算

1 利用料金の収入実績

令和7年度実績：5,832,850 円（前年度比 93%）
内訳 会議室等：5,674,000 円
付属設備：158,850 円 ※自主事業分を除く

2 管理運営に係る経費の収支決算

別紙収支決算書のとおり

4. 施設の利用者満足度の把握

1 利用者満足度の把握状況

(1) 全センター共通窓口サービス調査

【実施時期】令和7年11月実施

【調査項目】窓口サービス

(2) センター独自アンケート

事業実施時にアンケートを実施

2 利用者満足度把握の結果

(1) 全センター共通窓口サービス

たいへん満足	満足	不満	たいへん不満	無回答
90.1%	9.9%	0%	0%	0%

(2) センター独自アンケート

一般に開かれた事業でのアンケート結果／100%が満足、大変満足という意見をいただき、感想などほぼ全てがセンターの存続を希望する意見だった。

3 意見等への主な対応状況

特になし。

5. 指定管理者による管理運営業務の自己評価

・ 事業は概ね好評をいただき、今までの取り組みが積み重なったことで、広がりを生むことができた。

・ センター閉館を惜しむ声と感謝の声が多く聞かれた事はこのセンターが一定市民の理解支持を得られた証だと評価している。

・ ここでのノウハウをまた別のセンター等で活かしていきたい。

6. その他施設の管理運営に関する重要又は異例な事項

- 施設の管理運営（事業の実施を含む）に当たって、何か重要又は異例な事項があれば記載してください。

特になし

【締め切り】

5月22日（金）までに地域自治推進室へデータ1部＋紙18部提出

※ 収支決算書は、5月15日（金）までに提出してください。